

# 進路だより

30学内 第237号  
平成31年3月7日  
大阪府立守口支援学校  
進路指導部 発行第3号

## 成年後見人制度の活用と理解

### ～意思決定支援について～

今年度の進路講演会は植田社会福祉士事務所 植田敬次氏をお招きし、「成年後見人制度の活用と理解～意思決定支援について～」というテーマで講演をしていただきました。植田氏は守口市、門真市、大東市で高齢者のケアマネージメントや高齢者・障がい者・未成年の後見人制度に携わっておられます。

在学中の児童生徒にとっては「後見人制度」というのはまだまだ身近に感じる場面は少ないですが、保護者の関心は高く、参加は小学部・中学部が各10名程度、高等部は20名程度で合計38名と多く方の参加がありました。

内容は制度の定義や種類など丁寧な説明がありました。成年後見人の大きな役割としては、今後の人生設計のために「財産管理」をし、経済状況をみながら契約や支払いなどの法律行為をする「身上監護」があるそうです。最後に、成年後見人制度は、「人生の請負人」みたいなもので、ご家族だけでは見守りきれない時に、ご本人の財布を見ながら社会資源と他者との関わりを上手く結びつけ社会的支援をすることであるとのことでした。

言葉を聴いただけではなかなか内容まではわからないですが、質問があれば、近くの社会福祉協議会や障がい福祉課窓口におたずねくださいと仰っていました。来年度も、保護者様からの要望にお応えしながら講演会の内容を検討していきます。

#### ～～保護者の感想～～

- ・難しい内容をとても分かり易く説明して下さったので理解できました。パターンが色々あると思うので事例を聞かせてもらえたら、よりイメージがわきやすかったかも知れません。
- ・すごく難しかったです。別のセミナーで後見人の講演に行ったことがあります、やはり難しかったです。息子が成人するまでに後見人ロボットができていればいいなと思いました。
- ・将来的に利用が必要になると思うので、実際に後見人をされている方のお話が聴けてよかったです。私たち両親が健在である間になるべく早く子どもだけが残った時のために信頼できる方をお願いできるようにしていかななくてはと思いました。



## 祝！新成人を迎えた卒業生7名が参加

1月12日（土）ゆうゆうセンター（交野市）で「第18回北河内成人のつどい」が開催されました。昨年は枚方支援学校が会場でしたが、今年は場所を変更し、午前の部、午後の部の2部制での開催となりました。昨年から枚方支援学校の卒業生も参加し、交野、寝屋川、守口、東大阪、そして枚方の新成人の方達（約70名）が集い、同志社女子大チアリーディングからのお祝いのエールで始まりました。

本校卒業生も7名の方が参加し、仲間との再会に微笑みながら楽しいひと時を過ごしました。新成人の紹介コーナーではテーブルごとに壇上に上がり、成人を迎えた心境や将来の夢などを語りました。

午前の部では、守口支援・寝屋川支援・東大阪支援の卒業生の参加でしたが、寝屋川支援の卒業生の中には中学部まで一緒だった人もいて、久しぶりの再会で一段と笑顔が溢れていました。後半はNEYOバンド（元寝屋川支援学校教員等）による音楽演奏、歌唱を楽しみました。みんなが知っている歌が多くあり、みんなで合唱し盛り上がっていました。

新成人として新たな門出を胸に誓う、思い出に残る一日になりました。



### ～春をよぶみんなのコンサート♪～

2月23日（土）門真市民文化会館ルミエールホールで「第29回春をよぶみんなのコンサート」が開催されました。今回は手話サークルあすなろが初参加となり、舞台発表と司会者と共に手話通訳をしていただきました。

北河内の福祉施設・事業所や支援学校から参加し、それぞれの趣向を凝らした楽しいパフォーマンスを披露しました。本校からは高等部の音楽クラブの生徒達を中心に迫力ある和太鼓演奏「祭り太鼓」を披露し、カラオケコーナーにも生徒が1人出演しました。パナソニックエコソリューションズ吹奏楽団の演奏も素晴らしく、総勢100名以上のボランティアの方々に支えられて、最後までワクワク感いっぱい楽しいコンサートとなりました。

来年はルミエールホールの改修工事のため、コンサートの開催は見送られます。「第30回春をよぶみんなのコンサート」は2021年2月に開催予定です。

